



第3回区議会定例会・区長提出予定議案示される

コロナ感染抑止策、くらし、営業への支援策もなし

コロナ感染は、新規陽性者数は減少傾向にあるものの、重症病床の占有率も病床使用率も依然としてレベル4にとどまり、学校が再開すればいつまた感染拡大に転じるかわかりません。自宅療養中に亡くなるケースも連日報道されており、政府内では9月12日までの緊急事態宣言の延長が議論されているといわれています。

こうした中で9月13日から始まる第3回区議会区議会定例会に区長が提出する予定の議案が、8月30日の議院運営委員会に示されました。内容は、条例5件、2021年度補正予算2件、2020年度渋谷区一般会計歳入歳出決算、同国民健康保険事業、同介護保険事業、同後期高齢者医療事業の3会計歳入歳出決算と契約1件、副区長の同意1件、人権擁護委員の諮問1件の他、株式会社渋谷サービス公社の経営状況についてなどの報告が6件です。

区民のいのち、くらし守れの声は無視

条例 マイナンバーカードの再交付手数を廃止する

一般会計補正予算

出では、2022年度に区制施行90周年を迎えるにあたって記

2021年第3回区議会定例会提出予定議案

令和3年8月30日

Table with 3 columns: 区分, 件名, 概要. Rows include 総務部, 健康推進部, 教育委員会, 財務部, 決算, 契約, 同意, 諮問.

念事業を実施するために3500万円、地域スポーツ施設活性化事業の1800万円

円は、一般社団法人渋谷ユニティドの事業のため、生活困窮者自立支援事業は住居確保給付金のため、渋谷駅周辺整備事業5260万円は美竹分庁舎の施設維持管理費、教育委員会事務局の児童・生徒指導19万8千円は、

いじめ問題対策委員会の報酬です。重大なのは、繰越金から40億円も都市整備基金に積み増し(基金総額は1125億円)しながら、コロナ対策では、感染拡大抑止のための検査拡大や中小業者、区民支援などがまったくないことです。いのち、くらし、営業を守る区政の役割を投げ捨てる区政の転換が求められます。